

小学校6年 キャリア教育 年間指導計画

四ツ屋小学校

1 目標

- ・自ら自己課題の解決を進め、解決の成果をもとに新たな課題を設定して取り組むことができる
- ・思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考えを述べ、行動することができる。

2 基礎的・汎用的能力

- I 人間関係形成・社会形成能力
- II 自己理解・自己管理能力
- III 課題対応能力
- IV キャリアプランニング能力

月	学級活動		道徳		総合的な学習の時間		教科		関係行事等	
	単元名	身に付けさせたい力	主題名	身に付けさせたい力	単元名	身に付けさせたい力	単元名	身に付けさせたい力	行事名	身に付けさせたい力
4	係を決めよう	I・集団生活を通して、決まりを守ることや協力する大切さを知る。 IV・自分の役割や責任を果たし人の役に立つ喜びを実感する。	自分らしさを伸ばす	II・自分の個性や長所を知り、それを積極的に伸ばして将来に生かしていこうとする。	人にやさしく～福祉の心～	I・人や命の大切さ・尊厳を感じとり、進んでいるいろいろな人と関わろうとすることが出来る。 II・自分は他の人とどう関わっていったらよいかを考え行動することができる。	家庭科 「生活時間をくふうしよう」	III・自ら課題を見つけ、それを達成する喜びを知る。	始業式	IV・進級したことへの期待感と目標をもつ。
5	あいさつの輪を広げよう	I・集団生活の中で、共感的な人間関係づくりを意識して行動する。	相手の立場に立って	I・誰に対しても思いやりの心を持ち、親切にしようとする。			社会科 「わたしたちの願いを実現する政治」	I・社会人としての自覚を醸成し多様な個性や環境を理解する。	スタート！ゆりの木グループ	I・教え合ったり仲間と協力し合ったりして活動する。
6	友達との関わり方	I・コミュニケーション能力を高め、他者と円滑に関わり合えるようにする。	友達と理解し合う	I・お互いに信頼し、学び合って、真の友情を築いていこうとする。			国語科 「私たちにできること」	I・現状や問題点を整理し、理由を明確にして提案する文章を書く。	新体力テスト	I・友達と協力して活動に取り組む。 II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。
7										
8										
9	学習発表会を成功させよう	III・自分たちの考えやアイデアを生かし、計画や準備などを仲間と協力し合いながら取り	自分が目指すところまで	II・目標を立て、希望や夢に向かって、諦めずに努力しようとする。	にじいろ 修学旅行	II・グループのメンバー各々の思いに折り合いも付けながら、時間の見直しをもち活動計画を立てることができる。 I・友だちや出会った人たちが気持ちよくなる自分のふるまいについて考えたり実践したりすることができる。			地区民運動会 学習発表会	I・地域の人達と協力して活動に取り組む。 II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 III・自分の力で課題を解決しようとする。 IV・自分の役割を果たそうと、進んで活動する。
10	後期のめあてを立てよう	IV・前期の反省を生かし、自分の力を高めるために何をすべきかを考える。	自分の生活を見直して	II・自立を意識して自分の生活を見直し、節度を守り、節制を心がける。			国語科 「伝えることを伝える」	I・他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを伝える。	クロスカントリー大会 ゆりの木の集い	II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 I・地域の人や友達と協力して活動に取り組む。
11	係活動を成功させよう	IV・学級生活を振り返り、アイデアを生かしながら、自分の役割や責任を果たそうとする。	困難を乗り越える人間の強さや気高さ	II・人間には弱さと、それを乗り越えようとする強さや気高さがあることを理解し、よりよく生きていこうとする。	自分の未来を えがこう	I・夢を自分の長所などに関連づけて考え、自分のこの後の生活モデルを考えることができる。 IV・将来の夢や希望、あこがれをもち、そのために今何をしなければならぬのかを考えることができる。	国語科 「みんなで楽しく過ごすために」	I・互いの立場や意図を明確にしながらいかに話し合い、考えを広げたりまとめたりする。		
12			自然への関心	IV・自然環境に関わる問題について理解し、自ら自然環境を大切にしていこうとする。			国語科 「大切にしたい言葉」	I・座右の銘にしたい言葉について、自分の経験やそのときの気持ちと結びつけて書く。	なわとび集会	I・友達と協力して活動に取り組む。 II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。
1	学校のためにできることを考えよう	III・自ら課題を見つけ、それを達成する喜びを知る。 IV・自分の役割や責任を果たし、人の役に立つ喜びを実感する。	率直な反省	II・望ましい生活習慣を積極的に築こうとする。			家庭科 「考えようこれからの生活」	I・教え合ったり励まし合ったりしながら仲間と協力して仕事に取り組む。 II・自分らしさを発揮しながら行動する。 III・自ら課題を見付け、それを達成する喜びを知る。		
2	中学校生活に向けて	IV・夢や希望、あこがれをもち、そのために今何をすべきかを考える。	努力の尊さ	II・より高い目標に向かって、くじけないで努力しようとする。						
3									卒業式	IV・この6年間の自分のがんばりと成長したことについて考える。